

令和4年度 港湾研修（千葉港）ご案内

— 令和4年10月20日（木）～21日（金） —

港湾貨物運送事業労働災害防止協会

「第59回全国港湾労働災害防止大会」が、市原市で開催されるのに併せ、千葉港において「**港湾研修**」を実施します。

千葉港は、東京湾の湾奥部に位置し、海岸線延長は約133kmに及び、背後に千葉市、市川市、船橋市、習志野市、市原市及び袖ヶ浦市の6市が所在、人口約263万人と、商・工業都市として発展しています。

現在、6市の地先水面を港湾区域とする大港湾は約24,800haと日本一広い水域面積を有しているほか、平成23年4月には国際拠点港湾に指定されるなど、わが国を代表する国際貿易港として千葉県はもとより、首都圏の経済活動に大きく貢献しています。

港湾研修は、大会開催地における港を視察し、港湾貨物運送事業の作業の安全の現状を知り、今後の安全水準の向上に資することをねらいとして実施するものです。皆様のご参加をお待ちしています。



- 1 **参加費：35,000円**（消費税含む） ※大会の参加費用等は含まれません。
- 2 **定員：70名**
- 3 **申込方法**：次頁の申込書に所要事項をご記入の上、本年**9月30日（金）**までに参加費を添えて、所属総支部にお申し込みください。
なお、締切日の前でも、定員に達した場合、受付を終了させていただくことがあります。

★ 第1日目 10月20日（木）

13:00 集合

集合場所：JR蘇我駅西口（東京駅よりJR京葉線）

13:10 ① JFEスチール(株)東日本製鉄所（千葉地区）視察

戦後初めて建設された銑鋼一貫製鉄所。京葉工業地帯の真ん中に位置しており、首都圏を代表する製鉄所として常に最先端の技術を駆使することにより、最高級の鉄鋼製品を生産。総面積は東京ディズニーランドの約10倍、765万㎡というビックスケール。

（移動）

16:20 ②千葉港コンテナターミナル視察

平成6年に開設、首都圏という好ロケーションとともにリーファー、CFSを有するストックヤードを有し、様々なコンテナ貨物需要に対応。平成9年にガントリークレーンが増設され2基による運用となり、荷役時間の短縮化、荷役機能の強化が図られている。

（移動）

17:00 ホテル チェックイン

オークラ千葉ホテル

（千葉市中央区中央港1-13-3 Tel.043-248-1111）

18:00 意見交換会



★ 第2日目 10月21日（金）

8:15 ホテル出発

（移動）

8:30 ③海上から千葉港視察

「観光船」は千葉中央ふ頭を約40分でまわり、千葉ポートタワーを遠く近く眺めながら、前日の視察地や食品コンビナートなどを海上から視察。

（移動）

④地上113mから千葉港視察

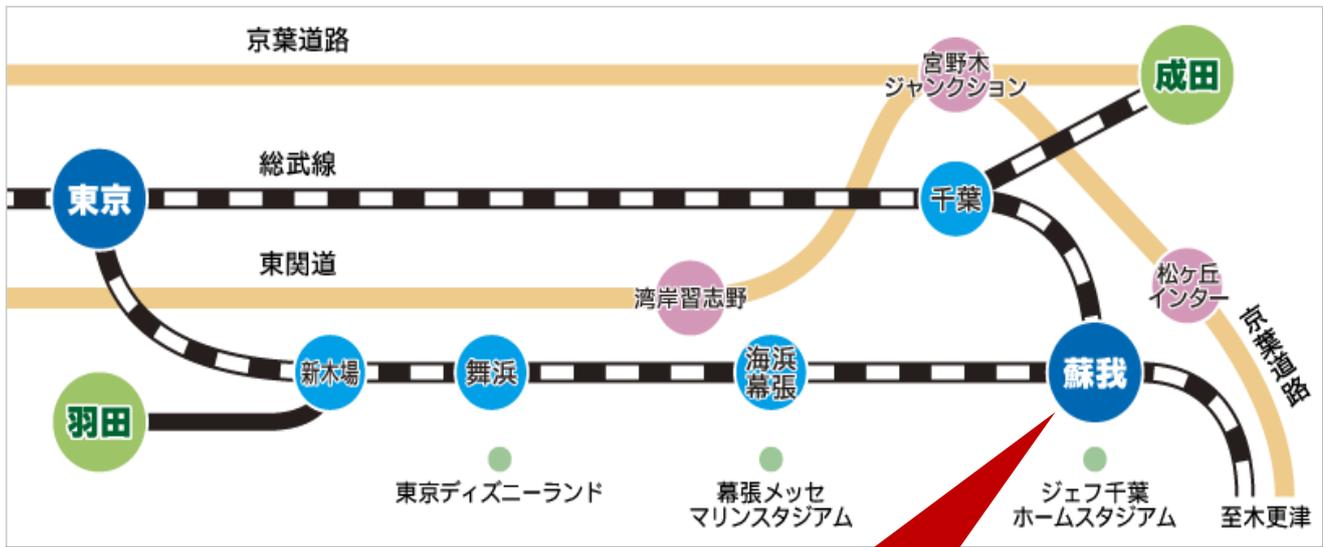
「千葉ポートタワー」は千葉港のシンボルとして1986年にオープン。周辺には幕張新都心や日本初の人工海浜稲毛の浜、千葉港を中心とした京葉工業地帯から始まり、東京湾アクアラインや東京スカイツリーなど東京湾の風景を望むことができる。

10:50 昼食 オークラ千葉ホテル

（移動）

12:30 大会会場（市原市民会館）





**集合場所
(JR蘇我駅西口)**

問合せ先：各所属総支部又は協会本部技術管理部 佐藤（電話 03-3452-7201）

令和4年度 港湾研修（千葉港）参加申込書

（ ） 総支部

所属事業場名					
事業場所在地		〒 -		電話	- -
				FAX	- -
連絡担当者氏名					
参加者	氏名	年 月 日生 (男 女)			
	住所	〒 -			
	電話番号	自宅	-	-	
		携帯	-	-	
備考					

- 注：1 申込書にご記入いただいた個人情報は、当協会が責任を持って管理し、本研修以外には使用しません。
 2 締切日前でも定員に達した場合は、申込の受付を終了させていただきますので、ご了承ください。
 3 「参加券」は送付しませんので、研修スケジュールをお間違えにならないようご注意ください。